

2026年1月20日

各 位

株式会社キューブシステム

CDP 気候変動に関する調査にて「B」スコア評価を獲得

株式会社キューブシステム（本社：東京都品川区、代表取締役 社長執行役員 中西 雅洋）は、環境評価の情報開示に国際的に取り組む非政府組織（NGO）である CDP から、2025年度の気候変動に関する調査において、2023年度、2024年度に続き3年連続で「B」スコアと評価されました。「B」スコアはマネジメントレベルとされ、「自社の環境リスクやその影響を認識し、行動している」と評価されたことを示しています。

■CDPとは

CDPは、ロンドンに本部を置く国際的な非政府組織で、世界の企業や都市に対して気候変動対応の戦略や温室効果ガス（GHG）排出量削減の取り組みなどを評価する世界有数のESG評価機関です。世界の主要企業の環境活動に関する情報を収集・分析・評価し、気候変動に関する取り組みと情報開示において、「A、A-、B、B-、C、C-、D、D-」の8段階で評価します。



■当社の取り組み

当社は、「事業活動を通じて環境にやさしい経営を実践し、環境負荷の低減と持続可能な社会の実現に貢献すること」を環境方針とし、事業活動において環境に配慮した行動を実践しています。また、気候変動問題を重要な経営課題のひとつと捉え、TCFD提言に基づく適切な情報開示の拡充に取り組んでいます。

今後も事業活動における環境配慮はもとより、設定した数値目標の達成に向けて取り組んでいきます。また、定期的な見直しを図りつつ、改善にも取り組むことで、持続可能な企業経営を目指します。

■関連資料

- ・統合報告書

<https://www.cubesystem.co.jp/ir/library/integratedreport/>

- ・環境方針

https://www.cubesystem.co.jp/csr/efforts/environment_activity

以上

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社キューブシステム 事業企画部 担当 棚橋

お問い合わせ先 ir@cubesystem.co.jp